



《年長》♪ミニコンサート♪

2月19日(金)に年長によるミニコンサートを開催いたしました。このコンサートも年少の「劇遊び」と同じように福岡県の緊急事態宣言下の中での開催となりました。そのため、子ども達の演奏や合唱の姿は、ライブ配信で視聴していただくような形をとらせていただきました。

私の方も19日(金)には、筑紫女学園大学での会議と重複してしまい、当日の演奏や合唱を聴くことはできませんでした。そのために前もって17日(水)の最終リハーサルでの演奏や合唱を拝見しました。ちょっと緊張した面持ちで演奏や合唱をしていましたので、本番当日は緊張せずに、これまで練習してきたことを発揮して楽しいコンサートになってほしいなあと思ったところでした。視聴された皆さま、本番当日の子ども達の姿は、いかがだったでしょうか？



各クラスの曲目は、次のとおりでした。

《さくら》

[合奏] ともだちさんか [合唱] はじめのいっぽ
[ハンドベル] きらきらぼし・チューリップ
メリーさんのひつじ

《うめ》

[合奏] さんぽ [合唱] にじ
[ハンドベル] かえるのうた・きらきらぼし

《ゆり》

[合奏] うたえバンバン
[合唱] だいだいだいぼうけんのうた
[ハンドベル] きらきらぼし・かえるのうた



挨拶名人が増えています

毎朝、正門に立って登園してくる園児たちを迎えています。この時期、ピロティ下は冷たい強風が吹き抜け、開門から遅バスの到着まで立っていると、身体の芯から冷えてしまいます。しかし、子ども達の顔を見て元気な声を聞くと、不思議と力が湧いてきて、毎朝、園児たちから“活力の源”のプレゼントをもらっています。

本園に赴任して、もうすぐ1年が経とうとしています。3学期になってからは、大きな元気の良い声で挨拶をする挨拶名人が増えました。これは、教師の指導はもちろんのこと、送迎された保護者の皆様の声かけ、上手に挨拶をしている園児の姿(特に年長、年中)などの相乗効果だろうと思います。

挨拶は日常生活の基本あり、とても爽やかな気持ちにもなります。これからも登・降園時の挨拶をしっかりと、1年の締めくくりとしての3月を過ごしていきたいものです。

🌸🌷春は坂道の下まで🌸🌷



坂道を上り始めるとすぐに寒緋桜(緋寒桜?、彼岸桜?)の満開が目に入ります。寒かったり暑かったりする日々が続きますが、植物は季節を敏感に捉えることができることにビックリしてしまいます。確実に春は坂道の下まで来ています。

さて、福岡県に発出されている緊急事態宣言が解除されましたが、収束したわけではありません。テレビ等では、「気の緩みがリバウンドに繋がりがねない」「感染力が強い変異ウイルス感染者が増加傾向でもある」など報道されています。まだまだ気を緩めることなく感染予防をしていかなければ…と改めて考えているところです。